

Forward、自律型ネットワークを実現する「Forward Predict」を発表

組織でのネットワーク変更を実施する前にその影響を包括的に把握できるため、あらゆる規模で安全かつ自信を持って運用できます。

カリフォルニア州サンタクララ発 - 2026年5月20日（水） - ネットワークデジタルツイン技術において業界を代表する Forward（旧 Forward Networks）は本日、ネットワーク変更を実施する前にその影響を包括的に把握できる画期的な機能「Forward Predict」を発表しました。Forward Predict は、提案されたすべての変更を、本番ネットワーク全体の数学的に正確なデジタルツインに対して実行することで、コストのかかるエラーが本番環境に及ぶことを未然に防ぎます。これにより、組織はより迅速に、あらゆる規模で安全に運用し、自律型ネットワークの基盤を構築するための自信を得ることができます。

「10年以上前に Forward を設立した際、私たちは自律型ネットワークの未来を見据えていました」と、Forward の CEO 兼共同創設者である David Erickson は述べています。「世界初のネットワークデジタルツインをはじめ、私たちがこれまで構築してきたすべてのものは、その目標から逆算して開発されてきました。素晴らしいチーム、コンピューティング技術の進歩、そして世界最大規模かつ最も複雑なネットワークとの 12 年間にわたる緊密な連携が、この瞬間を可能にしたのです。Forward Predict は、その道のりにおける次の重要なステップであり、ネットワークを重視するすべての組織のために開発されました。」

本番ネットワークはもはやテストネットワークではない

数十年にわたり、本番ネットワークは唯一の真のテスト環境でした。数週間の準備、手順書（MOP）の開発、ラボテスト、変更諮問委員会などを経ても、展開されるまで結果は検証されず、あらゆる変更が不確実性、リスク、そして遅延を伴うものでした。他のあらゆるミッションクリティカルな分野では、このような状況は到底受け入れられません。ソフトウェアエンジニアリングチームは、本番環境に導入されるずっと前に、ステージング環境で厳格なテストを実施しています。

その影響は甚大です。

- 変更期間中のシステム停止により、ロールバック・復旧・遅延による高額な費用が発生します。
- 被害が発生した後に初めて明らかになるセキュリティ上の脆弱性やコンプライアンス上のギャップが発生します。
- 重要な取り組みが数週間から数ヶ月遅れます。
- 数学的に正確なデータに基づかない AI エージェントは、機械の速度と規模で制御不能なリスクとなるため、自律型ネットワークは依然として実現不可能です。

「私たちは、数学が手作業では決してできなかったことを実現できるという確信に基づいて Forward を開発しました」と、Forward の最高 AI 責任者兼共同創設者であるニキル・ハンディゴル氏は述べています。「ネットワークの変更は、エンジニアが

ネットワークの動作に関する明確な知識を持っていなかったため、常に不要なリスクを伴っていました。Forward Predict は、変更が発生する前にすべてを検証することで、このパラダイムを変革します。つまり、エンジニアリングチームは直感に頼るのではなく、確実性に基づいて作業できるようになります。このレベルの確実性は、自律型ネットワークの不可欠な前提条件であり、AI エージェントが人間の介入なしに機械の速度で提案、検証、展開することを可能にします。」

実現を可能にするデジタルツイン

Forward Predict は、Forward のネットワークデジタルツインを基盤としています。これは、ネットワーク層からアプリケーション層まで、あらゆるベンダーのあらゆるデバイスの状態を含む、完全かつ正確な動作モデルです。このモデルは、ネットワークがパケットを処理するあらゆる方法を理解し、ポリシーの競合箇所を特定し、数学的に確実な回答を提供します。

Forward Predict では、これらの機能がネットワークの将来の状態にも拡張されます。提案された変更は、あらゆるベンダーとあらゆるクラウドを網羅する、本番環境と同等のネットワークデジタルツインに対して検証されます。リスクは、ライブネットワークに影響を与える前に発見され、解決されます。プラットフォームは、テストを通じて変更の影響を検証し、結果の決定論的な証拠を提供します。

「プラットフォームを見て、その仕組みを理解すれば、信頼するのは簡単です」と、IG Group のシニアネットワークエンジニア、スティーブ・バムフォード氏は述べています。「本番環境に導入すればネットワークの一部が隔離され、ネットワーク全体がダウンしてしまうようなシナリオを意図的にテストしました。Predict はそうしたリスクを検出してくれます。本番環境に移行する前に、本番ネットワーク全体にわたる変更をテストできることは画期的なことであり、自律型ネットワークへの移行を加速させてくれます。」

Forward Predict は、一部の顧客とのベータ版導入において既に成果を上げており、以下のような機能を提供しています。

- 設計から導入までの期間短縮
- 本番環境に移行する前に変更内容を検証
- 設計段階でのリスク排除

自律型ネットワークの実現

予測機能により、AI エージェントは安全に変更を推進できます。Forward Predict は、自律型ネットワークを現実のものにするための事前検証を提供します。AI が提案するすべての変更は、実行前に本番ネットワーク全体の数学的に正確なデジタルツインに対して検証されます。セキュリティ、接続性、コンプライアンスのリスクは事前に特定され、提案された変更が意図しない結果を生み出した場合、エージェントは具体的な失敗フィードバックを受け取り、完全に検証された変更が見つかるまで反復処理を行うことができます。このクローズドループ検証により、AI は自律型ネットワークと同様の変革を実現できます。

提供開始時期

Forward Predict は 2026 年秋に提供開始予定です。詳細については、Cisco Live Las Vegas にて Forward のデモンストラーションをご覧ください。または、<https://www.forwardnetworks.com/predict> をご覧ください。

新たな章の幕開け

Forward Predict は単なる製品発表にとどまりません。自律型ネットワークの実現を使命とする企業として、Forward が新たな章へと踏み出す瞬間です。新しいブランド名は、その野心を反映しています。Forward は、これまでと同じチーム、同じ数学的に

正確な基盤、そしてネットワークおよびセキュリティチームに、これまで存在しなかった確実性をもたらすという揺るぎない姿勢を貫きます。社名はより短くなりましたが、使命はより大きくなりました。

*本資料は、本社が発表したプレスリリースの翻訳版です。

【Forward について】

Forward は**世界初のネットワークデジタルツイン**を開発し、組織がネットワークを管理・保護する革新的な方法を実現しました。顧客には Goldman Sachs、PayPal、S&P Global、IBM、Dellをはじめ、Fortune 500 企業、急成長企業、政府機関が含まれます。

世界初のネットワークデジタルツイン:

<https://www.forwardnetworks.com/lp/what-is-a-digital-twin/>

同社のソフトウェアはプロダクションネットワークにおける数学的に精密なモデルを構築し、マルチベンダー環境および AWS、Azure、Google Cloud、IBM を含む主要なクラウド全般を対象として比類のない可視性、検証、俊敏性を提供します。**IDC の最新レポート**によると、Forward の顧客は平均で効率性とセキュリティの向上により、年間 1,420 万米ドルの利益を享受しています。

IDC の最新レポート:

<https://forwardnetworks.com/blog/lf/idc-the-business-value-of-forward-networks/>

Forward は、Fortune 100 企業や連邦政府機関に利用されており、組織のリスク軽減、コンプライアンス確保、そして AI と次世代のデジタルトランスフォーメーションの要件に応えるネットワークの構築を支援しています。2013 年にスタンフォード大学の博士号を取得した四人によって設立され、カリフォルニア州サンタクララに本社を置き、MSD Partners、Goldman Sachs、Andreessen Horowitz、Threshold Ventures、Section 32、Omega Venture Partners、A. Capital などの主要投資家から支援を受けています。詳細は <https://www.forwardnetworks.com> をご覧ください。

【本プレスリリースに関するお問合せ】

〒100-0005

東京都千代田区丸の内 1-8-3 丸の内トラストタワー本館 20 階

担当：Forward 日本カンントリーマネージャー 大久保 淳仁（おおくぼ あつひと）

Tel：03-5288-5936

Email：sales-japan@forwardnetworks.com